

- ◆ 会 場：柏崎原子力広報センター 研修室
- ◆ 出席委員：新野・川口・久我・佐藤・三宮・高橋（武）・武本・前田委員 …8 名
- ◆ オブザーバー：保安院／竹本所長 東電／長野副所長 西田技術担当
- ◆ 事務局：広報センター／井口事務局長 石黒主事

次回以降定例会内容について

- ◆ 1 月定例会（1 月 12 日）、2 月定例会（情報共有会議）（2 月 2 日）
 - 〈会長〉 2 年任期の総括という意見もあるが、8 年間で終わろうとしている中で、本来の私たちの役割も再度見つめ直したい。

昨年から外部会議に何度か出席し、「地域の会の活動」や、今注目が高まっている「コミュニケーションのあり方」などについて発信をしていく中で、外部の人はもちろんだが、いつも身近で関わりのあるオブザーバーや地域住民に、私たちのことが理解されているのかを考えた。近くにいる人に理解されることほど難しいと感じた。

8 年間でオブザーバーが様々に替わる中、私たちは伝え方という点で本当に伝えられているのか疑問がある。様々な意見が出て真意が読み取られなければ意味がない。

「伝えるテクニック」も見直すことでより良く伝わると思うので、その意味も含め私たちの役割を見直したい。
 - 〈委員〉 この会は、会議といっても統一見解を出すわけではないし、委員も、立場や意見は様々。オブザーバーも意見を読み取りにくいと思うが、大まかに見て、最大公約数的にここだけは落とせないというところに至ってもらえれば良いと思う。
 - 〈会長〉 意見を「読み取る」側には本当に難しい会と思うが、「発信する」側も、意見を読み取ってもらえるように発信できているだろうか。その点を見直し、改善できたら更により良く発展できると思っている。
 - 〈委員〉 議事はそういうことではないか。
 - 〈委員〉 議事の切り口としては「会の役割の再認識」あたりから始めるのが良いのではないか。
 - 〈委員〉 了解
 - 〈会長〉 では、2 月の情報共有会議は 1 月定例会での意見を踏まえどのような内容にするか。
 - 〈委員〉 「2 年任期の総括」として、その中では 8 年を振り返ってもいいし、この会の役割を振り返ってもいいと思う。
 - 〈会長〉 委員はそれで良いと思うが、オブザーバーには何について答えてもらうか。
 - 〈委員〉 委員とすれば、自分が発言したことに対して答えてもらう方が有意義ではないか。
 - 〈会長〉 昨年、一昨年はそのようにしたが、意見が多岐にわたるため答える方が答え切れない面もある。昨年の情報共有会議がそうだったが、首長が出席する会議で滅多に話せないという気持ちからか、各論に関わる質問がいくつかあった。
 - 〈委員〉 多少質問があるのは仕方ない。1 月に一応お願いはしても、最終的に質問があるのは仕方ないと思う。
 - 〈委員〉 1 月定例会で、情報共有会議に向けて事前に意見を集約するのは良いと思う。
 - 〈委員〉 前回同様、先に委員が発言する形のほうが、会としては発信しやすいのではないか。
 - 〈委員〉 何を話せば良いかわからない。

〈委員〉文章で表現するのは難しいし、読まない人もいるかもしれないので最初に会長が10分程度、議事の趣旨を説明してはどうか。

〈委員〉会長の説明を聞いてから議事に進む方がやりやすいかも知れない。

〈会長〉では、議事冒頭、10分ほど時間をいただき趣旨説明をすることで良いだろうか。

(委員 了解)

【決定事項】

＜1月議題・タイムスケジュール（案）＞

18:30～19:00 前回以降の動き、前回定例会での質問に対する回答（東電、県市村）

19:00～19:10 会長 議事説明

19:10～20:45 委員意見交換、その他

- ・1月議事は、2月情報共有会議に向けて、会の役割の再認識やこれまでの反省や抱負など。会長が、議事について冒頭10分説明をする。
- ・2月議事は、2年任期の総括。オブザーバーには委員意見を踏まえての所感を述べていただく（昨年同様）

◆ 3月、4月定例会

- ・3月2日（水）第93回定例会 18:30～ 柏崎原子力広報センター研修室
- ・4月6日（水）第94回定例会 18:30～ 柏崎原子力広報センター研修室

視点45号（第89回定例会分）について

- ・事務局案を読みやすくして校了。

その他

◆ 委員質問について

- ・次回定例会にて、議題とはせず文書回答する。（東京電力、県、市村）

◆ 原子力耐震・構造研究センター見学会について

〈事務局〉研究センターから12月23日に実施される見学会の案内があった。地域の会の皆さんにもぜひ参加していただきたいとのこと。

〈委員〉今から案内しても急なので希望者が個人参加することでいいのではないか。

〈委員〉地域の会として個別対応してもらわなくても、市民見学会の次回予定があるならそれに参加申し込みをしてはどうか。

(委員 了解)

【決定事項】

- ・12月23日の見学会は個人参加とする。
- ・耐震・構造研究センターの次回見学会日程を確認し、予定があれば申し込む。なければ個別対応を申し込む（事務局）

次回運営委員会

1月19日（水）18:30から